

【保護者向け】放課後等デイサービス自己評価

事業所名： ウイング用賀

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	保護者のご意見					施設から保護者の方へ
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	10	1	しかたないと思いますが、大きなスペースで遊べるというですね	狭いように思いますが活動の様子を見ていないので	室内は少し狭しすが外出等工夫して下さっていると思う	室内の広さが十分とは言えないが、公園に連れて行ってくれたりしている	広いスペースが確保された方がよいが狭い都会なので仕方ない	法令を遵守したスペースとなっています。レイアウトを工夫するなどさらに改善を検討していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	5	1	送迎もいつも2人体制でして頂けて安心してます	もう少し人数がおられると安心かと感じます				実際は法令をはるかに上回る職員配置を行っており、一般的な事業者対比、多くの職員を配置しております。しかし、2018年4月の報酬単価の引き下げに伴い、ほぼマンツーマン体制であった職員数を減らしたため、過去との比較において不足しているような印象になってしまっています。今後も引き続き、報酬に見合う可能な範囲で職員数の充実に努めてまいります。専門性につきましては、定期的な個別面談の機会等を捉えてご説明させていただいております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮は適切になされているか	19	7	0	分かりません	1Fですが車いすには入口や室内狭く対応していないという認識				ハード面、建物構造的なバリアフリーには限界がありますが、職員の介助等、ソフト面でのバリアフリー対応は適切に行っています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(※1)が作成されているか	24	2	0						
	⑤ 活動プログラム(※2)が固定化されないように工夫されているか	25	1	0						
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	12	放デイでやってほしいとは思っていないので、なくても大丈夫です	交流したことという事はあまり聞かないので	分かりません			保護者の皆様の中でも、交流などをご希望の方、そうでない方の双方がいらっしゃいますので、様々なご意見を伺いながら、引き続きの課題として検討してまいります。
	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	25	1	0						
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	3	1						

保護者への説明等	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	3	0							
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	12	11	必要だとはおもっていないので、なくても大丈夫ですか？	保護者会は開催予定ありますか？					ニーズの有無を含め、引き続きの課題として検討して参ります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	4	0	苦情申し出をしたことがありません。不満もありません。						施設の苦情対応者のみならず、本部にも苦情対応窓口を設置し、体制を整備するとともに、保護者様にも周知を行い、迅速かつ適切に対応する態勢となっています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	2	1							
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	5	0							
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	1	0							
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	8	0							
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	8	0	分かりません						避難訓練は定期的を実施しております。また非常食も常備しています。避難訓練につきましては、ウイング通信等にてお知らせするようにいたします。
満	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	2	0	色々なイベントを企画していただき子供も喜んでおります	とても楽しみにしています	毎日楽しみにしている様子です	ウイング大好きです。ありがとうございます			ご利用者の特性等を踏まえ、またひとり一人のお子さまの成長に向けたプログラムとなるよう、研究を積み重ねていきます。

